

特集 平和文化月間

和の11月は平和文化イベントに出掛けよう

毎年11月は平和文化月間。平和への思いを共有する文化が市民社会に根付くよう、さまざまなイベントを開催します。その一部を紹介します。
☎平和推進課(☎242-7831、☎242-7452)



イベントの詳細情報はこちらから

ピーススポットを巡るデジタルスタンプラリー

12月10日(日)まで



11月1日(火)から12月10日(日)まで、スマホ一つで誰でも参加できる、デジタルスタンプラリー「ピースパズル」を実施。お薦めのピーススポット(平和関連施設など)を巡る体験型周遊イベントです。

- ステップ1** スマホから「ピースパズル」のサイトにアクセス
- ステップ2** ピースイベントに参加し、ピーススポットを巡って、スタンプを獲得
- ステップ3** 獲得スタンプ数に応じて、特典*に応募
*おりづるタワー展望台招待券、現代美術館の入場券、ホテルの宿泊券 など

☎観光政策部(☎504-2767、☎504-2253)

日	月	火	水	木	金	土
11月			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

11月
ハトのスタンプの日は一押しイベントあり。チェックしてね!

12日(日)
水辺のコンサート
☎元安川親水テラス(原爆ドーム対岸)
☎ミュージシャンやパフォーマーによるコンサート
☎観光政策部(☎504-2676、☎504-2253)

19日(日)
水辺のコンサート
☎東京シティ・バレエ団公演「白鳥の湖」
☎JMSアステールプラザ
☎「白鳥の湖」-大いなる愛の讃歌-の上演 ※全席指定。料金など詳しくは同団ホームページで

3日(祝)
水辺の合唱フェスティバル
☎永遠に語り継ぎたい-被爆証言応答装置の展示-
☎元安川親水テラス(原爆ドーム対岸)
☎被爆ピアノでの演奏による合唱フェスティバル
☎観光政策部(☎504-2676、☎504-2253)

23日(祝)
広島国際映画祭
☎ヒロシマアートプロジェクト80 カメラオブスクリ
☎NTTクレドホール(中区基町6-78)、映像文化ライブラリーなど
☎世界から集めた映画作品の上映、監督や俳優によるトークショー など
☎同事務局(☎228-5226)

3日(祝)
水辺の合唱フェスティバル
☎永遠に語り継ぎたい-被爆証言応答装置の展示-
☎元安川親水テラス(原爆ドーム対岸)
☎被爆ピアノでの演奏による合唱フェスティバル
☎観光政策部(☎504-2676、☎504-2253)

18日(日)
水辺のコンサート
☎ヒロシマ・ピースフォーラム
☎平和記念資料館
☎被爆体験記・原爆詩の朗読、平和をテーマとした作品の上映、演奏 など
☎同実行委員会(☎090-4892-4864(特)、☎502-6305)

市民平和文化イベント

3日(祝)



平和活動に取り組む若い世代や市民団体が主体のイベントです。音楽、朗読、紙芝居などのステージ発表や、日頃の平和への取り組みなどを展示発表します。
☎3日(祝)10:00~16:00 ☎紙屋町シャレオ(中区基町地下街100)
☎展示発表/10:00から、ステージ発表/13:00から
☎平和文化センター平和市民連帯課(☎242-8872、☎242-7452)
同課・濱田主事



平和推進課 松浦主事

市内や広域都市圏の各市町で音楽やスポーツ、講演会などを通じて平和の尊さを感じられるイベントが多数開催されます。この機会に、平和について考え、行動してみませんか

ひろしま都市犬はっしー

広島広域都市圏* 11月のイベント(一部)

*生活面や経済面で深く結びついている、広島県、山口県、島根県の3県にまたがる、13市15町で構成された圏域のこと

大田市 大竹市 文化祭
☎11月26日(日)まで
☎総合市民会館(同市立戸一丁目6-1)ほか
☎美術展・工芸展、川柳大会、芸能の祭典 など
☎同市民生涯学習課(☎0827-53-5800、☎0827-53-5801)

江田島市 江田島市美術展
☎11月3日(祝)~5日(日)
☎わくわくセンター(同市能美町鹿川2011-2)
☎同市民から公募した美術展 など
☎同市民生涯学習課(☎0823-43-1902、☎0823-45-3502)

岩国市 錦帯橋芸術祭
☎11月11日(土)、12日(日)
☎錦帯橋周辺
☎篝火、篆刻行灯、講談、神楽 など
☎同祭実行委員会(☎0827-29-5211、☎0827-21-3456)

三原市 非核パネル展
☎11月10日(金)~19日(日)
☎人権文化センター(同市長谷一丁目6-1)
☎同センター文化祭の企画で、原爆に関するパネル展示
☎同センター(☎0848-66-1111、☎0848-66-1112)

和木町 チャンバラ合戦-和木の戦い-
☎11月26日(日)
☎蜂ヶ峰総合公園(同町瀬田紺屋作260-1)
☎世界一平和な合戦「チャンバラ合戦」
☎同町企画総務課(☎0827-52-2136、☎0827-52-5313)

国際フェスタ

-ひらこう世界のとびら であおう世界のなかま-

19日(日)



市内に在住の外国人と楽しみながら外国文化に触れ、国際交流・協力、多文化共生などについて、理解を深めることができるイベントです。メインゲストは、ジャーナリストの堀潤氏(左上写真)。
☎19日(日)10:00~16:00 ☎国際会議場、平和記念公園
☎講演・発表会、体験コーナー、ステージ など
☎平和文化センター国際市民交流課(☎242-8879、☎242-7452)

柳田邦男氏特別講演会

6日(日)



原爆死没者追悼平和祈念館の今年の企画展監修者、「空白の天気図」の著者・柳田邦男氏(上写真)の講演会。演題:「死の灰、黒い雨、二次災害-解明された被害拡大のメカニズム-」。
☎6日(日)10:00~11:30 ☎平和記念資料館
☎追悼平和祈念館ホームページで、10月31日(火)までに、抽選300人
☎同館(☎543-6271、☎543-6273)
同館・細田主事

最後の企画展イベントとなる特別講演会へぜひ足をお運びください

ヒロシマ・ピースフォーラム 公開プログラム

-若い世代による被爆体験継承の取り組み-



基町高校「原爆の絵」の制作風景(左)とカラー化した写真について解説する庭田氏
☎25日(土)13:30~16:30
☎平和記念資料館
☎①基町高等学校「原爆の絵」制作者の皆さんによる作品の解説、
②庭田杏珠氏(東京大学4年)による講演「記憶の解凍-AIとカラー化した写真でよみがえる“戦前の広島”」と写真展示
☎所定の申込書を、11月10日(金)(必着)までに、平和文化センター平和市民連帯課へ。申込書は、同センターホームページ、同課、区役所、公民館などで。抽選200人
☎☎242-8872、☎242-7452

18日(土)



若者が主体となって企画・運営をし、日没後の静寂な雰囲気、平和記念公園を舞台に、平和のメッセージを発信するイベントです。今年のテーマは、「みんなのピースを夜空に込めて-今を大切に-」。
☎18日(土)17:30~18:00 ☎平和記念公園
☎音楽の演奏、動画投影、若者による平和宣言 など
☎平和推進課(☎242-7831、☎242-7452)
同課・平田主事

若者たちの平和への真剣な思いを多くの人に感じとってほしいです

*その他のイベントについては、右上の二次元コードから。高齢者いきいき活動ポイント、広域都市圏ポイントの対象かどうかは、各イベント主催者にお問い合わせください

平和首長会議の取り組み

平和首長会議とは

1982年6月の第2回国連軍縮特別総会において、当時の広島市長が「国境を越えて連帯し、共に核兵器廃絶への道を切り開こう」と呼び掛けたことにより設立された国際NGOです。現在、松井市長が会長を務め、加盟している166カ国・地

域の8,311都市(うち国内1,739都市)と連帯し、核兵器のない平和な世界の実現を目指しています。また、「平和文化の振興」を目標の一つに掲げ、被爆樹木の種や二世の苗木の配布・育成などさまざまな取り組みを推進しています。☎平和文化センター平和首長会議運営課(☎242-7821、☎242-7452)



子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト

青少年に平和の尊さについて考えてもらう機会を提供し、平和を希求する心を育てるため、平和首長会議では全加盟都市の子どもたちを

対象とした「子どもたちによる“平和なまち”絵画コンテスト」を毎年実施しています。2023年のコンテストの結果は、11月下旬に平和首長会議ホームページで発表する予定です。

☎2022年の平和首長会議会長賞受賞作品

ワルシャワ蜂起博物館展覧会 「ワルシャワ。灰の中から蘇る不死鳥」



ポーランドのワルシャワ市にある「ワルシャワ蜂起博物館」による展覧会を開催。
☎11月16日(木)~来年2月5日(月)(12月12日(火)~14日(水)、年末年始は除く)の10:00~17:00
☎旧日本銀行広島支店(中区袋町5-21) ☎戦前から占領下のワルシャワ ●極めて

不利な環境の中で発展する文化生活
●ワルシャワ蜂起
●瓦礫から今日の現代的でダイナミックな大都市に生まれ変わる街など、77枚の展示パネルで紹介
☎文化振興課(☎504-2500、☎504-2066)

